

とっとり GXバイオ産業 構想

令和8年9月2日

鳥取県商工労働部長 佐々木 徹

背景

✓中東情勢の悪化など、石油をはじめとする化石燃料を**持続可能な形**に変換していくことへの社会的要請

持続可能な形とは

✓身近な資源・技術・人材をフル活用し、
「いざというときに困らない」仕組み

鳥取県

✓木材・水産物・加工技術・地域理解

鳥取県のポテンシャル

○木材資源

✓ 森林、林産物（きのこ）

○水産資源

✓ 魚介類、カニ（殻含む）、海藻類

○加工技術

✓ 木材加工（CLT、LVL）、紙パルプ製造、キッチン・キトサン、コラーゲン等抽出
✓ 電機・電子・金属・機械加工（ものづくりを支える技術）

○人材の蓄積

✓ 鳥取大学、鳥取環境大学、米子高専

○インフラ

✓ 境港（港湾）、高速・高規格道路

○水資源

✓ 地下水、河川

In

✓木材、水産物などに恵まれた鳥取県は、脱化石燃料、
脱炭素産業の生産から加工までを一貫して担える
ポテンシャルがある。



Out

✓木材、水産資源、固有技術などを基盤に、石油代替
技術、医薬品生産技術、エネルギー産業などの
「次世代新素材技術」に転換

コンセプト

G X

グリーンTRANSフォーメーション
脱炭素経済

バイオ

生物資源
生物科学技術



本構想

脱化石燃料資源・素材を生物科学技術で新たな素材、技術に転換

「GXバイオ」

✓「GX」と「バイオ」が融合した姿を提案

アウトプット目標

○県内木材の生産拡大・新技術開発

✓ C L T、L V L 等の生産拡大・普及

○木質資源を原料とする動物創薬

✓ 動物にやさしい医療の提供

○木質バイオエタノールの用途開発・地域実証

✓ 木質バイオエタノール添加燃料の利用拡大（地域交通・農機具・公用車等）

○バイオプラスチックの可能性

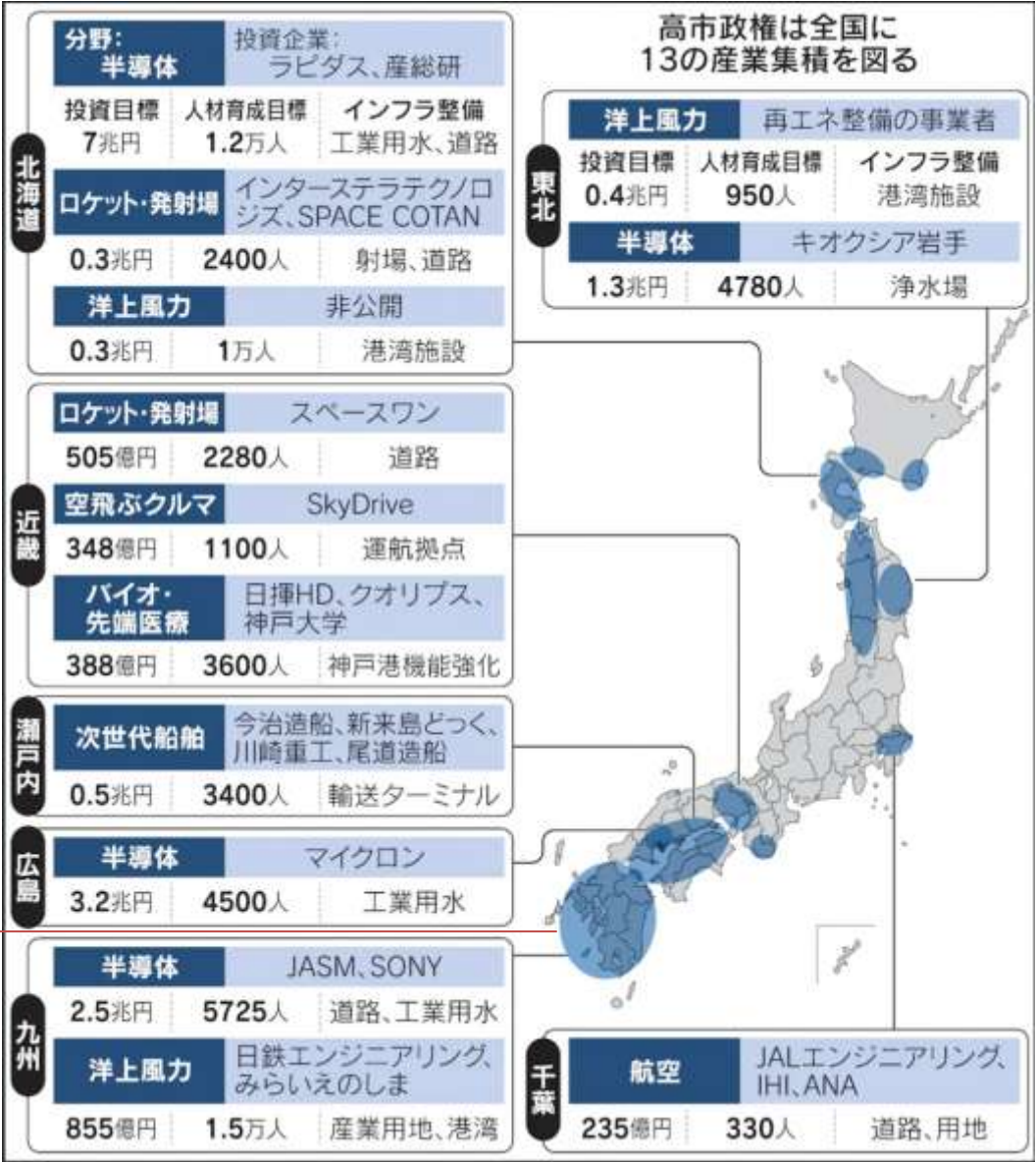
✓ 木質由来の糖液によるバイオプラスチック化

○エネルギー・蓄電技術

✓ エネルギーを蓄える技術による脱炭素（G X）

地域未来戦略「戦略産業クラスター」

R8.7.31発表



R8.8.28追加

九州	次世代船舶	名村造船所、大島造船所、 ジャパンマリンユナイテッド
		0.3兆円 3,300人 港湾、道路

(R8.7.30日本経済新聞をもとに作成)

✓地域資源を新たな価値に転換する経済モデル

✓国全体の危機管理・リスク分散・エネルギー政策

➡ 「戦略産業クラスター計画」認定を目標

とっとりGXバイオ産業構想

国「戦略産業クラスター」を目指す新たな産業プロジェクト

国の成長戦略「GX」「バイオ」分野に呼応し、木質・水産資源、固有技術などを基盤に、石油代替技術、医薬品生産技術、エネルギー産業を集積

本県西部のバイオ技術集積

- ・木質由来エタノール
- ・汚泥由来バイオ炭
- ・甲殻類抽出のキチン質
- ・魚コラーゲン由来健康食品
- ・きのこ原料化粧品 等

+

豊かな地域資源

紙パルプ産業
水産資源

人材の蓄積

鳥取大学
米子高専

次世代の新素材に転換

バイオエタノール

- ・ガソリン、軽油を代替

バイオ医薬品

- ・木質・水産由来の医薬品

バイオプラスチック

- ・脱ナフサ

集成構造材

- ・次世代CLT(直交集成板)
- ・次世代LVL(単板積層材)

エネルギー・蓄電技術

クラスター形成

企業集積

人材集積

研究集積

良質な木材

本県が強みとする電機・電子技術

「脱炭素・脱化石燃料コンビナート」を鳥取県西部に

